

冬期特別講習 ～大学受験生テーマ～

定着力 + 発揮力 = “合格力”

過去問実戦演習

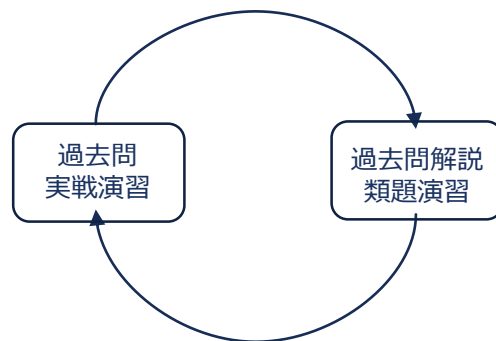
授業の1コマ前の時間に、過去問を演習。

ただ単に過去問をこなしても意味がない。

実戦演習5行動をもとに、過去問を演習。

入試本番で起こり得る状況を徹底的に

シミュレーションし、発揮力に磨きをかける。



過去問解説・類題演習

授業時には、事前に演習した問題の解説は勿論、

問題毎の取舍選択・時間配分なども確認。解説後には、

苦手・抜けのある部分を補填するための類題も演習。

それに加え、過去問と全く同じ問題は出題されないため、

「今年出題される可能性のある問題」も演習。

共通テスト対策・私立大過去問実戦演習

- 『実戦演習』により、志望校の傾向分析と対策を徹底的に実戦
→ “受験校が同じでも対策は生徒ごとに全員異なる”
- 受験校ごと・科目ごと・生徒ごとに設計された“ターゲット得点”を取
るための戦略（問題選定・各科目の対策授業など）を実戦
- 過去問の演習が終了した後は、苦手分野や未習分野の演習を個別に
実施することも可能

実戦演習5行動 ～『こなす』から『積み重ねる』へ～

実戦演習の質が、受験当日の質に直結。数をこなす以上に、戦略的に
実戦演習を行うことで、着実に発揮力を高めることができる。

- ① 傾向分析
- ② 戦略策定
- ③ ギャップ分析
- ④ 復習
- ⑤ 傾向・戦略のメンテナンス

冬期特別講習 ～高2生・高1生・中学生テーマ～

個別 授業

- ・冬期講習で、普段受講していない科目を体験的に受講
 - ・計画よりも遅れている科目の回数を増やすことも可能
- ※原則として、普段受講している科目は各1単位受講

講義 授業

- 受講対象：高2生以下の希望者
- 共通テスト予想問題の演習
- 解説授業（国語・数学・英語）

高2生：入試問題の把握

～学力・意識の両面で、受験生としての学習をスタート～

共通テストや志望校の過去問・類題を演習。

1年後の受験に向けてのイメージを持たせる。

高1生：既習分野の総復習

～難関大志望の受験生の学習の“工夫”を学ぶ～

苦手科目・分野の克服に向けて個別演習。高2から発展的な内容になるので、高2の内容を先取りして実施することも可能。

中3生：過去問実戦演習と苦手分野の補強

～入試問題を利用した実戦演習で本番での“発揮力”を養成～

目前の私立高入試に向けて、過去問演習・解説を実施。

演習で発生した苦手分野は補強し、県立高校入試にも備えていく。

中1・中2生：既習分野の総復習

～学校既習範囲での穴を無くす～

苦手科目・分野を優先し、個別演習。中3からの模試に対応出来る力を養成する。 ※進度が早い者は、中3の内容を先取りして実施。

学校の授業内容の“定着力”を向上 → 消費型学習から蓄積型学習へ